

／ つながりを大切に情報をお届けします ／

あまてらす **プラス** HUB 通信

こんにちは、あまてらす訪問看護ステーションプラスです。
今回は私達が行っている精神科訪問について一部ご紹介したいと思います。



精神科訪問とは？

身体の疾患に対する看護との大きな違いは(1)自信・自尊心の回復 (2)社会参加の促進で精神科訪問看護の重要な目標です。

**他の科とは違い、看護師自身が治療のツールとなり
症状や行動を良い方向に支援することができるのが特徴です。**



そこで今回は自信・自尊心の回復についてご紹介します。
あまてらす訪問看護ステーションプラスの利用者さんの中には
様々な精神疾患を抱え自分のことを大事に思うことが難しい方も多くいらっしゃいます。
そこでセルフコンパッションを高めるため一緒にワークを行いシェアをしています。



「セルフコンパッション」(self-compassion)とは自分への慈しみを意味し
他者を思いやるように自分自身の事を大切に思う事です。
仕事・プライベートに限らずネガティブな状況、ストレスのかかる状況にある方が
少しでも前向きな気持ちを持ち続けられる訓練にも取り組んでいます。



次回の通信では社会復帰を目指す方に対して
取り組んでいる事をご紹介したいと思います。



専門の知識を持つスタッフが訪問します！

 **あまてらす** 訪問看護 **プラス**
ステーション

 **096-273-9854**

〒869-1101 熊本県菊池郡菊陽町津久礼2172-19

